

# 12月12日(月)午前9時からの本会議で、下記のとおり「一般質問」が行われます。

## 【一般質問の方法について】

一 括 式：従来どおりの方法で行われます。

発言回数3回、ただし議長許可により4回まで行われます。

一問一答式：議員の発言時間が30分以内に制限されます。

## 平成23年第7回木城町議会定例会「一般質問事項」

### ■中竹義一 議員（9番） 質問方法：一問一答式

#### 質問事項1（答弁要望：町長、教育長、担当課長）

石河内保育所、石河内小学校の閉所、閉校の今後について

#### 質問の要旨

- ①子供達（園児・児童）の通園、通学の体制づくりについて
- ②学校、教職員住宅、講堂、体育館施設等の今後の活用は

#### 質問事項2（答弁要望：教育長、担当課長）

小学校、中学校の連携について

#### 質問の要旨

- ①どのような連携を考えているのか
- ②町独自の少数学級は考えられないか
- ③学力向上の充実のため、更なるサポート人員は考えられないか

### ■税田輝房 議員（5番） 質問方式：一問一答式

#### 質問事項1（答弁要望：町長、担当課長）

砂防ダムの維持管理について

#### 質問の要旨

- ①砂防ダムの維持管理は、県の土木事務所が行うものと思うが、その窓口は環境整備課でよいのか
- ②町内の砂防ダムは何カ所あり、どこの地区に整備されているのか
- ③町内の砂防ダムはいつ頃に整備されたのか
- ④現在の町内の砂防ダムの土砂や流木の堆積状況を把握しているか
- ⑤町内の砂防ダムに土砂が堆積しているものが見受けられるため、災害が起こる前に土砂や流木の除去が必要だと考えるが、町としてどのような対応をとるのか

#### 質問事項2（答弁要望：町長、担当課長）

かんがい用ため池の維持管理について

#### 質問の要旨

- ①岩渕大池の上流部にある新堤に現在、土砂が堆積しているが、状況を把握しているか

- ②町内の他のかんがい用ため池について、状況を把握しているか
- ③かんがい用ため池の維持管理について、受益者負担が求められるのか
- ④受益者だけで適正な管理を行うには大変困難な状況であるが、受益者だけで対応できない場合には町によって堆積した土砂を取り除くことができないものか

**質問事項 3（答弁要望：町長）**

太陽光発電に対する助成制度について

**質問の要旨**

東日本大震災以降、国内のエネルギーに対する考え方も変わってきており、以前よりさらに太陽光発電への関心も高まっていると思うが、太陽光発電装置導入者に対する町独自の助成はできないものか

■山田秋吉 議員（7番） 質問方式：一問一答式

**質問事項 1（答弁要望：町長）**

ドクターヘリの活用について

**質問の要旨**

宮崎県が平成24年4月から運用を始めるドクターヘリについて、ヘリポートなどの利用に向けた対応について

**質問事項 2（答弁要望：町長）**

水資源開発利用について

**質問の要旨**

近年、飲料水が重要視されていますが、水資源の開発を進める考えは

**質問事項 3（答弁要望：町長、教育長）**

電子黒板の活用について

**質問の要旨**

小、中学校の学力向上に電子黒板を利用すべきだと考えるが

■堀田廣幸 議員（2番） 質問方式：一問一答式

**質問事項 1（答弁要望：町長、担当課長）**

6月定例会一般質問のうち、災害に強い町づくり、防災計画に対する答弁の経過、結果について

**質問の要旨**

- ①町長の目指す災害に強い町づくり
- ②それに対する職員に指示されている事項、今後、指示される予定、計画の事項
- ③弱者に対する避難援助、受入体制、個別支援計画策定状況、活用計画
- ④防災講座、避難訓練実施及び計画(保育所、学校含む)
- ⑤自主防災組織設立への指導、助言、働きかけは

⑥防災マップ看板、標高表示板は

⑦避難所確保状況、浸水危険地域の避難所見直し

■後藤和実 議員（1番） 質問方式：一問一答式

質問事項1（答弁要望：町長、担当課長）

木城温泉館「湯らら」の運営について

質問の要旨

経費削減策について

質問事項2（答弁要望：町長、担当課長）

木城えほんの郷の指定管理者の指定について

質問の要旨

木城えほんの郷の全体の見直しについて